

近畿建設リサイクル表彰	奨 励 賞 (発生抑制・搬出抑制部門)
受 賞 者	株式会社 鴻池組 大阪本店 大阪大学 (医病) オンコロジーセンター棟新営その他工事
所 在 地	大阪市 中央区
受 賞 テ ー マ	病院建設現場での建設発生土の搬出抑制と周辺環境へ配慮したコンクリートの施工

#### 【取組概要】

当現場は、阪大病院の腫瘍研究施設を増築（鉄骨造の地上 6F、延べ床面積 3500 m<sup>2</sup>）するものです。特に大学・病院施設内での施工であることから、構内での病院関係者及び大学関係者に配慮が求められる中、3R活動を中心に環境のみならず工事の進捗を計画的に管理することが出来ました。

#### ①<GPS運行管理システムを活用した生コン車の一元管理によるCO2排出量の削減>

建物全体の生コン打設予定数量が2200m<sup>3</sup>で約520台と多くの生コン車が必要であり、現場での生コンの打設スピードに合わせてプラントから出荷することは難しいことから、生コン車を現場で待機させるなどによる周辺環境への影響が懸念されていました。当現場では、生コン車の動きをGPS運行管理システムのパソコン上で把握する事により、現場の生コン打設スピードに合わせて生コン車を出荷する事ができました。これにより現場のトラブルに迅速に対応して生コン車の出荷を調整出来たことから、病院周囲の混雑の緩和と待機車の削減によるCO2排出量を削減できました。

#### ②<掘削残土の場外残土処分ゼロの達成>

当初設計では、埋め戻し土以外の掘削残土1800m<sup>3</sup>が場外処分となっていたが、将来の建設計画を受けて、掘削残土を大学構内に埋め立て用土として運搬・盛土する提案を行い承諾されたことで建設発生土の場外搬出ゼロを達成しました。

#### 【評価】

自社開発したGPS運行管理システムにより周辺環境へ配慮した施工を実現すると共に、将来の建設計画を見据えた施主側のコスト削減の要望に対し、大学構内への埋め立て用土への活用提案により、建設発生土の場外搬出量をゼロとしたことが評価できる。



生コン車にGPS受信機搭載



建設発生土の場外搬出ゼロ